

# 国際アロマセラピー科学研究所 (ISA) 臨時総会

開催日時：2024年6月30日（日）18時～19時

# 本日の議題

1. 開会の辞

2. 現状報告

3. 本臨時総会における審議事項

3.1. 法人名の名称変更（承認投票）

3.2. 新理事の選出（承認投票）

3.3. 再編成に伴う関連する定款条項の変更（承認投票）

4. 今後の活動について

5. 顧問よりあいさつ

招待予定：ドミニク・ドラポルト氏（REFORMED会長）、ピエール・フランコム氏

6. 質疑応答・意見交換

# 開会の辞・現状報告

**-本日の議長**

**: 現ISA代表理事 市邊昌史**

**-これまでのISAの活動について**

**-ISAの組織再編成への経緯について**

# 現状報告・新たな組織編成

## -これまでのISAの活動について

- ・ 地域、国内外を問わず、垣根をなくして交流と情報共有
- ・ 臨床や学術の情報、多層な縛られない学びの場をもつ
- ・ 資格の組織でなく、組織としてセラピストの活動を支援する

## -ISAの組織再編成への経緯について

- ・ セラピストの地位向上と働きやすい社会を作る礎になる
- ・ セラピストの活動を重点的に仲間同士で支え合う
- ・ AIの時代に即した研究会を会員間で積み上げた組織にする
- ・ EUのREFORMEDと合わせて資格の明確化を目指す
- ・ アロマセラピスト・ジェモセラピストなど世界標準をめざす

# 本臨時総会における審議事項

**決議 1. 法人名の名称変更（承認投票）**

**決議 2. 新理事の選出（承認投票）**

**決議 3. 再編成に伴う関連する定款条項の変更（承認投票）**

# 決議 1. 法人名の名称変更

## 一般社団法人インターナショナルナチュラルセラピストユニオンへ改称

(理由) 様々な自然療法全般に携わるセラピストの科学的検証に基づいた知識と技術の向上を目指し、また国際的視野を高め、社会における認知度および信頼度を得ていくための教育活動、相互協力活動を主軸としていくため。

# 決議 2. 新理事の選出

## 新理事候補者の紹介

### 市邊昌史

現ISA代表理事。AAJで国際委員長などを歴任し、国内外の多くのセラピストとの人脈を活かし次代のセラピスト育成や正しい自然療法普及のため「natural table」を設立。

## 新理事候補の紹介

### 濱田祥子

フランス在住23年。アロマトローグ。ピエール・フランコムに師事し、著作『薬用エッセンシャルオイルの科学』（フレグランスジャーナル社）の総合監修を務める。サイエンス視点のアロマセラピーの啓蒙活動として「フランス アロマ授業ノート」主宰。

### 佐佐木景子

30年にわたりアロマセラピストの育成指導、商業施設や医療機関でのアロマ事業プロデュースを行う。著書「はじめてのアロマセラピー」双葉社「足ケア&マッサージ」主婦の友社、評言社。アロマセラピスト、心身健康アドバイザー、日本フィットセラピー協会理事、日本ハンドケア協会副理事長、西九州大学客員教授、人間総合科学大学講師。健康科学修士。

# 新理事候補の紹介

## 晝間郁子

自然療法サロン&スクール LivingWell主宰。リフレ、アロマ講師業を長年務め、自宅サロンにて、施術とネロリなどの水蒸気蒸留講座を開催。昨年3月からミハエラ先生のジェモセラピー講座も主催。現在、整体治療とセラピーとの融合を研究、実践中。JHRS リフレクソロジスト、アドバイスインストラクター、AEAJ アロマインストラクター・アロマセラピスト、米国エサレン研究所 エサレンマッサージプラクティショナー、アロマフランスクレイセラピスト。

## 新理事候補の紹介

### 石川綾子

奈良でアロマセラピーサロン&スクールFeel Garden主宰。英国 I F A 認定アロマセラピスト、日本アロマ環境協会（A E A J）認定アロマセラピーインストラクター・アロマセラピスト、ボッダー式M L D認定セラピスト、ライブラ香りの学校奈良校講師、TOCOLカラー講師・カラープランナー、色彩検定1級、カラーコーディネーター検定1級（ファッション色彩・商品色彩・環境色彩）、JCMAS認定シーズンカラーアナリスト、T A L K 食空間コーディネーター2級、大阪モード学園 講師（2009～2022）京都造形芸術大学非常勤講師（2013～2018）京都光華女子大学非常勤講師（2015～2020）

# 決議 3. 再編成に伴う関連する定款条項の変更

## ① 第1章 総則 第1条

### 名称の変更

改訂前	改訂後
<p>第1条 当法人は、一般社団法人国際アロマセラピー科学研究所と称する。</p> <p>2 当法人の名称の英文における表示は、International Institute of Scientific Aromatherapy(ISA)とする。</p>	<p>第1条 当法人は、<b>一般社団法人インターナショナルナチュラルセラピストユニオン</b>と称する。</p> <p>2 当法人の名称の英文における表示は、<b>International Union of Natural Therapists(IUNT)</b>とする。</p>

## ② 第1章 総則 第3条

### 目的の訂正

#### 改訂前

第3条 当法人は、植物薬理学および植物資源学等の普及と振興に関する活動を行い、もって国民の美と健康に寄与することを目的とし、次の事業を行う。

(1) 植物薬理学、植物資源学および病態科学の研究事業

(2) アロマセラピー、漢方医学、ハーブ医学などの自然療法の研究事業

#### 改訂後

第3条 当法人は**植物や鉱物を含む自然資源を利用した療法**の普及と振興に関する活動を行い、もって国民の美と健康に寄与することを目的とし、次の事業を行う。

(1) 植物薬理学、植物資源学、**鉱物資源学**および病態科学の研究事業

(2) アロマセラピー、**ジェモセラピー**、漢方医学、ハーブ医学、**クレイセラピー**などの自然療法の研究事業

# 目的の訂正

## 決議3. 再編成に伴う関連する定款条項の変更

改訂前	改訂後
<p>(3) 健康と美、産後ケアなどに対する自然療法の活用方法の研究事業</p> <p>(4) 植物薬理学を応用した医薬品、健康食品の研究開発事業</p> <p>(5) 植物薬理学、植物資源学、自然療法、病態科学の研究者への支援事業</p> <p>(6) 植物薬理学、植物資源学、自然療法並びに病態科学に関する講演やセミナー等の教育普及活動事業</p> <p>(7) 植物薬理学、自然療法などに関する団体との国内および国際交流事業</p> <p>(8) 研究に関連する資格制度の運営</p> <p>(9) その他、上記各号に関連する一切の事業</p>	<p>(3) 変更無し</p> <p>(4) 変更無し</p> <p>(5) 植物薬理学、植物・<b>鉱物</b>資源学、<b>あらゆる</b>自然療法、病態科学の研究者への支援事業</p> <p>(6) 植物薬理学、植物・<b>鉱物</b>資源学、<b>あらゆる</b>自然療法、病態科学に関する講演やセミナー等の教育普及活動事業</p> <p>(7) 変更無し</p> <p>(8) 変更無し</p> <p>(9) 変更無し</p>

### ③ 第5章 会長及び顧問 第25条

決議3. 再編成に伴う関連する定款条項の変更

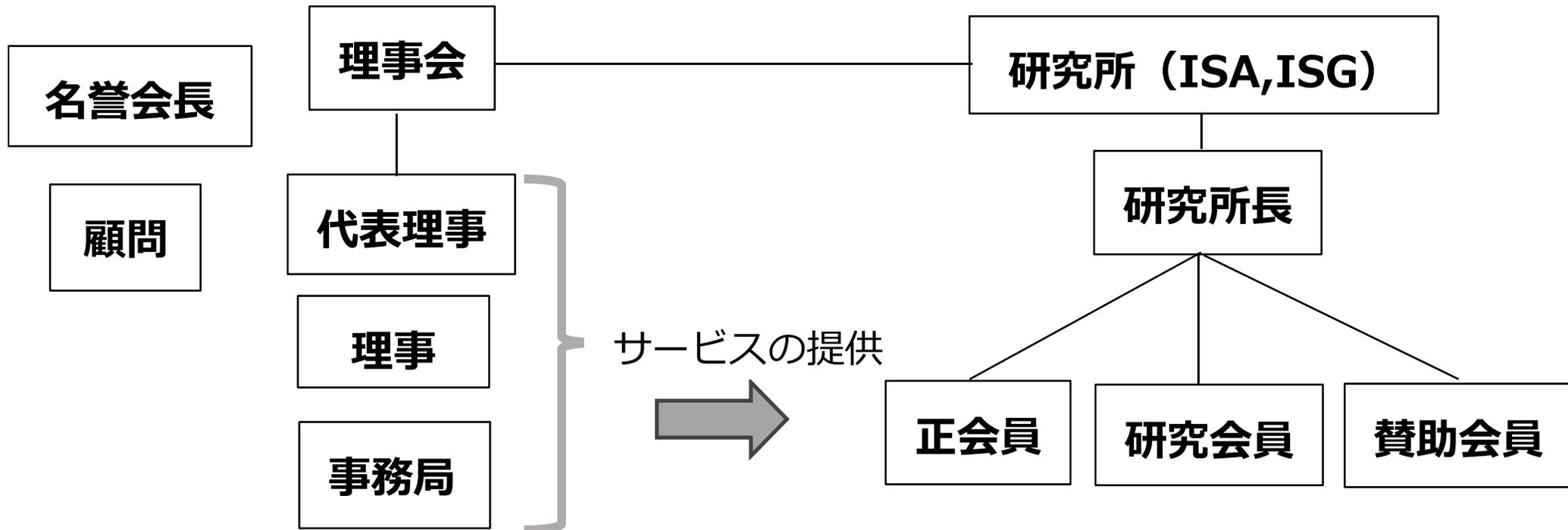
#### 名誉会長の役職設置

改訂前	改訂後
<p>第5章 会長及び顧問 (会長及び顧問)</p> <p>第25条 当法人に会長及び若干名の顧問を置くことができる。</p> <p>2 会長は、当法人の会員の中から、社員総会において任期を定めた上で選任する。</p> <p>3 顧問は、有識者の中から、社員総会において任期を定めた上で選任する。</p>	<p>第5章 <b>名誉会長</b>、会長及び顧問 (<b>名誉会長</b>、会長及び顧問)</p> <p>第25条 当法人に、<b>名誉会長</b>、会長及び若干名の顧問を置くことができる。</p> <p>2 変更無し</p> <p>3 変更無し</p>

# 今後の活動について

## IUNTの組織図

ISA (国際アロマセラピー科学研究所)  
ISG (国際ジェモセラピー科学研究所)



# 顧問あいさつ

**ドミニク・ドラポルト氏  
(REFORMED会長)**

**ピエール・フランコム氏**

# 質疑応答・意見交換

ご質問・ご意見のある方は挙手にてご発言、  
又はチャットへの書き込みをお願い致します。

# 閉会の辞

**本日はISA臨時総会にご出席いただき、  
ありがとうございました。**